

# 1 学年及び単元名 第4学年 「がい数」

## 2 問題

北小学校と南小学校の児童数を、四捨五入して百の位までのがい数で表しました。  
北小学校の児童数は、約300人です。南小学校の児童数は、約500人です。

- (1) 北小学校の児童数のはんいは、何人以上何人以下でしょうか。  
□人以上 □人以下
- (2) 南小学校の児童数のはんいは、何人以上何人以下でしょうか。  
□人以上 □人以下
- (3) 北小学校と南小学校の児童数を合わせたとき、児童数は一番少なくて何人でしょうか。  
一番多くて何人でしょうか。  
一番少ない人数 □人  
一番多い人数 □人

## 3 ねらい及び活用のポイント

- ・もとの正確な数値をがい数に表す活動とは逆に、四捨五入して、概数にしたときのもとの数値の範囲について理解できるようにすることをねらいとする。
- ・発展として四捨五入をする位をそれぞれの数値で変えたり、片方の数値を切り捨てや切り上げにしたりすることもできる。
- ・もとの数値の2つの小学校の人数の差を求めることもできるが、差の最小人数は、南小の最小人数－北小の最大人数、差の最大人数は北小の最大人数－南小の最小人数になる。
- ・がい数の単元を学習した後にまとめとして扱う。

## 4 考え方

- (1) 250人以上349人以下  
人数なので、整数となる。350人未満でなく349人以下となる。
- (2) 450人以上549人以下
- (3) 一番少ない人数 700人  
一番多い人数 898人  
一番少ない人数（和の最小）は、北小の最小人数＋南小の最小人数だから  
 $250 + 450 = 700$  700人  
一番多い人数（和の最大）は、北小の最大人数＋南小の最大人数だから  
 $349 + 549 = 898$  898人
- 以下のような間違いがあるので気をつける。  
北小と南小の児童数のがい数を合わせて、 $300 + 500 = 800$   
だから、一番少ない人数が750人 一番多い人数は849人

## 問 題

## がい数

北小学校と南小学校の児童数を、四捨五入して百の位までのがい数で表しました。  
北小学校の児童数は、約300人です。南小学校の児童数は、約500人です。

(1) 北小学校の児童数のはんいは、何人以上何人以下でしょうか。

人以上  人以下

(2) 南小学校の児童数のはんいは、何人以上何人以下でしょうか。

人以上  人以下

(3) 北小学校と南小学校の児童数を合わせたとき、児童数は一番少なくて何人でしょうか。

一番多くて何人でしょうか。

一番少ない人数  人

一番多い人数  人

